

【空き物件所有者向け】記載例

様式第2号（第7条関係）

補助事業等実施計画書

1 空き物件の整備を実施する者について

[住所又は所在地]	鹿沼市●●町1-2
[氏名又は名称]	▲▲▲▲▲
[代表者氏名]	

物件の契約相手が決定していない場合は、「未定」でも構いません。但し、改修工事後3年間はシェアオフィス等として運用して頂きます。
※決定している場合は契約日をご記載下さい。

2 整備対象物件について

整備を行う空き物件の所在地	鹿沼市○○町3-□□□□ビル1階
整備を行う空き物件の所有者	▲▲▲▲▲
売買又は賃貸借契約日	未定
運用開始日	令和3年4月1日
運用期間	令和3年4月1日～

補助対象経費には消費税を含みます。

3 整備内容について

用途	シェアオフィス・ <u>コワーキングスペース</u> ・サテライトオフィス
整備期間	令和2年11月15日から令和3年3月20日まで
整備に要する経費（補助対象経費）	5,200,000円
【整備内容内訳】	【金額内訳】
LAN配線整備	1,000,000円
室内クロス貼り替え	3,000,000円
シート防水処理	1,200,000円

4 シェアオフィス等の運営について

運営者（整備した物件を定額利用サービス等に登録する場合はそのサービスの運営者）	[住所又は所在地] 未定 [氏名又は名称] [代表者氏名]
従業員数	名（鹿沼市民 名）
事業内容	都内IT企業勤務の従業員がテレワークを利用し、地方で仕事をするケースが増えており、そういった需要に応えるべく、空いたままになっているビルの1階をコワーキングスペースとして、整備する。今後は、コワーキングスペースの定額利用サービスに登録して、会員に利用してもらうことを想定している。
期間	年 月 日から 年 月 日まで 未定

別に添付する見積書毎の費用をご記載下さい（税込）。行を増やして頂いて構いません。

整備主体、運営者、利用者が重複する場合は、必要最低限の記載で構いません。

5 シェアオフィス等の利用について

利用者（不特定多数の場合や想定段階でも可能な限り記載）	未定
業種	

【利用者の例】
サテライトオフィス、シェアオフィス→入居企業等
コワーキングスペース→会社員、学生、定額利用サービス会員等の想定できる範囲
をご記載下さい。

サテライトオフィスやシェアオフィスの利用者（入居企業等）に関しては業種、従業員数、事業内容、期間等を具体的にご記載下さい。